

## 【代表者挨拶】

はじめまして、令和3年6月に社会保険労務士行政書士として新たな一步を踏み出しました越智正枝と申します。

私は、令和3年3月末まで日本年金機構で11年余り、公的年金の一連の運營業務に携わり、おかげさまで様々な経験をする事ができました。その中でも一番好きなことは、お客様のご相談にのることでしたが、年金や社会保険以外のことになると、専門分野でないので、話せない、分からないということもあり、その経験からより広い範囲の行政分野の手続きについて知っておきたいと思うようになり、独学で勉強を始め、在職中の平成22年に社会保険労務士、平成24年に行政書士の試験に合格しました。この度、新しい働き方の可能性を求めて、長らくお世話になった職場を退職し、まず社会保険労務士と行政書士として仕事ができるように、令和3年6月にそれぞれの士業に正式登録をしました。

士業として雇用されて働くという選択肢もありましたが、同時に今まで全く経験したことのない個人事業主として再スタートする決心に至り、自宅近くの高松市中央町に小さなひとりオフィスを構え、ご縁のある方のお役に立てるよう、日々新しいことに挑戦し、研鑽を積み重ねていく所存です。士業としてはスタートしたばかりではございますが、命名したオフィスの名前の通り、ご依頼をいただきましたら、まずは誠実に「こころ」を込めてお仕事したいと思っております。

皆様、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和3年6月15日

社会保険労務士行政書士オフィスこころ 越智 正枝

## 【代表者プロフィール】

香川県高松市仏生山町出身。京都大学経済学部卒業後、京都にて自然食品、有機農産物の販売卸等の仕事に約8年携わり、本社移転により退職し香川へ帰郷。その後現日本年金機構に転職し、11年余り公的年金の一連の運營業務等に携わり、令和3年3月末に退職。

プライベートでは、平成22年から25年にかけて、四国88か所を歩き遍路のツアーで満願。また、長年食べ物と身体と心の関係について関心があり、その実践の場として、平成25年から平成31年まで毎月1組限定のおうちカフェを開催。その過程でより専門性を高めるため、休日を利用して大阪の薬膳中医学講座へ通いながら学び、国際ライセンスである国際中医薬膳管理士（平成30年）、国際中医師（平成31年）の資格を取得。

将来の夢は、誰もがご困りごとを気軽に相談できる場所（オフィス兼薬膳カフェ）を作ること。